

感染症予防のため、こまめな手洗い、咳エチケット、バランス良い食事と睡眠をこころがけましょう。

みなみ 10

スマホなどでも紙面をご覧いただけます



第3回

みなちと行く
みなみく散歩

井土ケ谷周辺

今月は井土ケ谷周辺です。
建築当時の面影残る町内会館で歴史を感じてみましょう。
お散歩で汗をかいたら温泉がお勧めです。

さんぽには区民生活マップが便利です
(区役所1階窓口案内で配布)

☎ 341-1112 ☎ 341-1241

このコラムでは、みなちと一緒に見つけたすてきなスポットを紹介

南区マスコットキャラクター「みなち」



1 鳥井戸公園

井土ケ谷の住宅地の中にあります。公園内を見守るように座る桃太郎のオブジェがあり、そのまなざしにはどこか安心感があります。

2

井土ケ谷上町第一町内会館(旧井土ケ谷見番)

平成30年に歴史的建造物に認定されました。現在は町内会館として使われていますが、昭和30年までは芸妓組合が見番として使用していました。正面外観の復元工事が終了し、かつての装いを取り戻した外観からは当時の雰囲気を感じることができます。



昭和33年から51年までは警察の寮として使用されていたんだ!



1

長く入りすぎたのぼせないように気を付けてね!



3

横浜天然温泉くさつ

井土ケ谷駅から徒歩5分ほどで着きます。ナトリウムなどが入った温泉は、神経痛や筋肉痛、冷え性、疲労回復などに効果があります。歴史ある井土ケ谷の街並みを歩いて疲れたときにはうってつけの温泉です。



お散歩中は、こまめに水分・塩分を取りましょう。
人と2m以上(十分な距離)離れている場合は、マスクを外して熱中症になるのを防ぎましょう。

みなみ de 地域貢献

このコーナーでは、南区内でキラリと光る地域貢献を行っている活動を紹介します

「子育てに不安を感じている人が、地域で孤立してほしくないと思いました」。そう語るのは、子育てサロン ほっとmomの須加佳江さん。平成23年にサロンを立ち上げた当初から、お三の宮地区の子どもの成長を見守っています。

サロンは毎月第3火曜日にお三の宮地区連合町内会館で開催。運営には、お三の宮地区社会福祉協議会を中心に、民生委員や町内会のほか浦舟地域ケアプラザ、地域のボランティアも協力しています。

フリータイムで交流したあとは手遊びや紙芝居、親子体操などを行い、1時間30分があつという間です。活動のモットーは「スタッフも楽しむこと」。「受付担当や参加者対応、撮影担当など、それぞれの得意分野を生かした役割分担を行うことで負担を感じることなく、スタッフ自身が楽しんでいます」と須加さん。子どもが成長してサロンを卒業しても「担い手」として運営に加わる人がいるなど、好循環が続いています。

お三の宮のちょっと“ホッとできる場所” ～子育てサロン ほっとmom～

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、サロンは一時休止していましたが、「一人で悩まないでほしい」との思いから、7月に再開。安心して参加してもらえるように「ソーシャルディスタンスを保つ」、「エアコンを使いながら換気を行う」、「おもちゃもアルコール消毒」などに取り組んでいるそうです。

「最初は不安そうに参加していた人も、子どもが成長して、すてきな笑顔でサロンを卒業していくことが本当にうれしいです。「ほっとmom」は誰もが安心できる場所。気軽にご参加くださいね」と、ほほ笑みながら語ってくれました。



またみんなで集まりたいな! (2018年9月撮影)

スペースにゆとりをもって8月も元気に開催!

☎ 341-1112 ☎ 341-1241

【南区役所】

〒232-0024 浦舟町2-33
☎ 341-1212(代表)

受付時間:8時45分～17時 月～金曜日(休日、祝日、年末年始を除く)

※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合がありますので、詳しくは職員にお尋ねください

第2・4土曜日(9時～12時開庁)は、戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課で一部業務を行っています

南区のいま (2020年9月1日現在) 区人口 >>> 195,602人 世帯数 >>> 100,945世帯

編集・発行 南区役所広報相談係 ☎ 341-1112 ☎ 341-1241 ✉ mn-kouhou@city.yokohama.jp

人口の詳細は
右記へ

